



りそな銀行アジアニュース

平成25年7月30日
りそな銀行 国際事業部

【バンコック駐在員事務所/ベトナム】

「2013年上半期のベトナム経済動向」

(1) 国内総生産(GDP)成長率

- 2013年上半期(1~6月)のベトナムのGDP成長率は前年同期比+4.9%を記録し、去年同期とほぼ横ばいの水準となりました。産業別では、サービス業が同+5.9%、鉱工業・建設業が同+5.2%とそれぞれ過去3年、5~6%台の成長を続けるも、農林水産業が同+2.1%と2011年の3.9%から2年連続で減速しています。
- 政府は2013年GDP成長率を+5.5%と予測しています。

(2) 消費者物価指数(CPI)

- 2013年6月のCPIは前年同月比6.7%上昇、6月としては2006年以降で最も低い伸び率となりました。
- ベトナム政府は2013年通年のCPIは+6.0~6.5%程度におさえることを目標にしています。

(3) 貿易

- 輸出額は前年同期比+16.1%の620億5,300万米ドルとなりました。品目別輸出額では①電話・電話部品(同+97.0%)、②繊維・縫製品(同+16.8%)、③電子・電子部品(同+39.3%)の順となっています。
- 輸入額は同+17.4%の634億5,600万米ドルとなり、品目別輸入額では①電子・電子部品(同+52.3%)、②機械・同部品(同+8.5%)、③電話・電話部品(同+87.6%)の順となりました。

(4) 外国直接投資(FDI)

- 新規・追加投資を合わせたFDI認可額は、前年同期比+15.9%の104億7,290万米ドルに増加しました。
- 新規案件については、件数で同+22.6%の554件、金額で同+3.7%の58億1,210万米ドルでした。
- 新規案件のうち国・地域別の投資額では、①シンガポール(23億米ドル/44件)、②ロシア(10億米ドル/7件)、③日本(10億米ドル/145件)となりました。しかし、追加投資を含めた金額ベースでは日本が首位を維持(40億米ドル/198件)、全体の38.1%を占めました。

(5) 金融・為替

- 中央銀行は6月27日、通貨ドンの中米ドル中間値を1米ドル=2万828ドンから2万1,036ドンへ1%切り下げました。切り下げは2011年12月以降で約1年半ぶりとなります。

	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年 (1~6月)
実質GDP成長率(%)	6.2	5.3	6.8	5.9	5.0	4.9
消費者物価指数(CPI)上昇率(%)	23.0	6.9	9.2	18.6	9.2	6.7
為替レート(対米ドルレートの期末値)	16,977ドン	17,941ドン	18,932ドン	20,828ドン	20,828ドン	21,036ドン
輸出額(米ドル)	626億8,510万	570億9,630万	721億9,190万	962億5,700万	1,146億3,100万	620億5,300万
輸入額(米ドル)	807億1,380万	699億4,880万	848億120万	1,057億7,400万	1,143億4,700万	634億5,600万
直接投資(認可ベース)						
新規(件数)	1,171	839	969	1,091	1,287	554
新規(金額)(米ドル)	602億7,120万	163億4,540万	172億2,960万	115億	86億	58億1,210万

【出所:ベトナム統計総局・ベトナム計画投資省外国投資局・ベトナム中央銀行 HP 他より】

照会先: 国際事業部 (東京) 電話 03-6704-2723
(大阪) 電話 06-6268-6357

当資料は、信頼できると思われる情報に基づいて作成しておりますが、弊行がその正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前の連絡なしに変更されることもあります。当資料は情報提供のみを目的としており、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、お客様御自身でご判断下さいませようお願い致します。

* 禁無断転載